



環境活動 レポート エコアクション 21

令和3年7月30日

自然豊かな環境を守りましょう。

対象期間 令和2年6月1日—令和3年5月31日

川窪建設株式会社





1-1. 事業内容

1. 事業所名及び代表者名

川窪建設株式会社

代表取締役 川窪 勇起男

2. 所在地

本社：長野県松本市桐三丁目 1 番 14 号

TEL (0263) 34-1010 FAX(0263) 33-7049

3. 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者 川窪 勇起男

環境事務局 佐藤 公子

TEL: (0263) 34-1010 FAX: (0263) 33-7049

4. 事業内容

建設業（建築工事業、土木工事業、大工工事業、とび・土工工事業、屋根工事業
管工事業、舗装工事業、塗装工事業、防水工事業、水道施設工事業、解体工事業）

5. 事業規模

活動規模	単位	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
売上高	百万円	480	495	484
従業員	人	9	9	8
本社床面積	m ²	109.41	109.41	109.41

6. 認証登録範囲

すべての事業、すべての組織を対象とします。



1-2. 環境経営方針

基本理念

川窪建設株式会社は建設業を通して地域社会、すなわち地球環境への責任を理解し、学習し、貢献することの大切さを真摯に受け止めます。

社員一人一人が環境問題を意識し、環境負荷の軽減に努めます。

行動計画

1. 二酸化炭素排出量の削減。（電気・車両燃料の使用量等）
2. 産業廃棄物の減量化・再使用・再生利用。
3. 水資源の削減。
4. グリーン購入の推進。
5. 環境に配慮した施工の取組、提案。
6. 化学物質の適正管理。

環境関連法規制等を遵守し、全従業員に周知すると共に協力会社にも協力を呼びかけます。

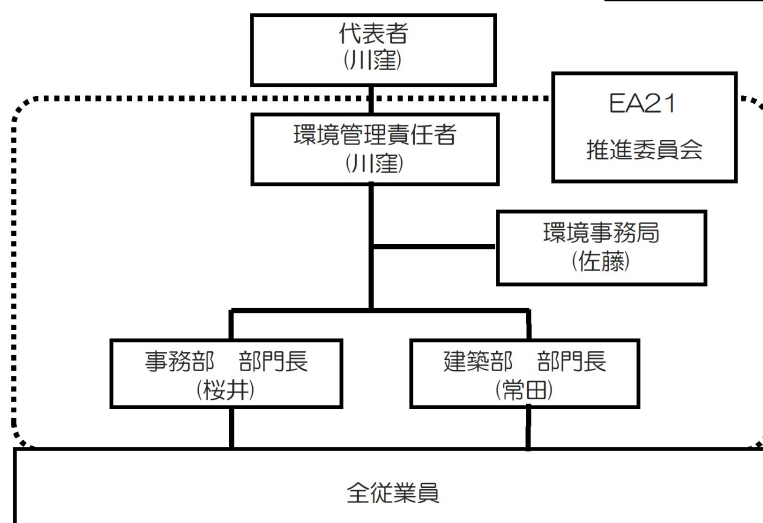
E A 2 1 を通して環境経営の継続的改善を実施します。

更新日 平成31年3月29日
川窪建設株式会社
代表取締役 川窪 勇起男



1-3. 体制図

確認日	作成者	承認者
R3.3.26	事務局/佐藤	環境管理責任者/川窪



担当者	役割・責任・権限
代表者	- 環境経営に関する統括責任。 - 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 - 環境管理責任者と任命。 - 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知。 - 環境経営目標・環境経営活動計画書を承認。 - 代表者による全体の評価と見直しを実施。 - 環境経営活動レポートの承認。 - 年4回の EA21 会議を行うこととする。
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理。 - 環境経営方針の周知 - 環境関連法規等の取りまとめ標を承認。 - 従業員に対する教育訓練の実施 - 環境経営目標・環境経営活動計画書を確認。 - 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告。 - 環境経営活動レポートの確認。 - 年4回の EA21 会議の調整と周知。
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐、EA21 推進委員会の事務局。 - 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 - 環境目標、環境経営活動計画書原案の作成。 - 環境経営活動の実績集計。 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成。 - 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 - 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)。
部門長	- 自部門における環境経営システムの実施。 - 自部門に関連留守環境活動計画の実施及び達成状況の報告。 - 特定された項目の手順書作成及び運用管理。 - 自部門の特定された緊急事態への対応の為の手順書作成、テスト、訓練を実施、記録の作成。 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	- 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。 - 各担当項目の実施状況を部門長に報告。 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。 - 可能な限り EA21 会議に出席する。(どうしても調整出来ない場合は議事録を読む)
EA21 推進委員会	- 環境管理責任者、環境事務局、部門長 2 名の 4 名で構成。 - 社内または現場での活動目標・内容の決定と通知。 - 活動目標に対する実績の評価と報告。



1-4. 環境経営目標

作成日	作成者	承認者
R3.6.23	事務局/佐藤	環境管理責任者/川窪

社 内	R 2年		評価		(新) 基準値	R 3年	R 4年	R 5年	R 6年
	目標値	実績	目標値比%			目標 基準値-1.5%	目標 基準値-1.7%	目標 基準値-2%	目標 基準値-2.5%
電力 (Kwh)	9,057	9,702	7.12	×	9,059	8,923	8,904	8,877	8,832
一般廃棄物(Kg)	262	253	-3.4	○	前年実績 265	前年実績 -1%	前年実績 -1%	前年実績 -1%	前年実績 -1%
水道水(m)	87	62	-28.7	○	81	79	79	79	78
CO2 排出量合計 (kg-CO ₂ /kwh)	4,687	4,656	-0.66	○	4,348	4,282	4,274	4,261	4,239

現 場	R 2年		評価		(新) 基準値	R 3年	R 4 年	R 5 年	R 6 年
	目標値	実績	目標値比%			目標 基準値-1.5%	目標 基準値-1.7%	目標 基準値-2%	目標 基準値-2.5%
電力(Kwh)	14,091	9,355	-33.6	○	14,744	14,522	14,493	14,449	14,375
ガソリン(L)	5,842	7,228	23.7	×	4,045	3,984	3,976	3,964	3,943
軽油(L)	320	575	79.6	×	616	606	605	603	600
灯油(L)	1,440	54	-96.2	○	1,463	1,441	1,438	1,433	1,426
水道水(m)	173	16.95	-90.2	○	146	143	143	143	142
産業廃棄物(t) 再資源化量	前年実績 +1.5%	70.21	-73.4	×	前年実績 261	前年実績 +1.5%	前年実績 +1.5%	前年実績 +1.5%	前年実績 +1.5%
	264					71.26			
産業廃棄物 再資源化率(%)	前年実績 +2%	67.9	-29	×	前年実績 86.8	前年実績 +2%	前年実績 +2%	前年実績 +2%	前年実績 +2%
	95.7					88.5			
CO2 排出量合計 (kg-CO ₂ /kwh)	25,341	22,895	-9.65	○	26,356	25,960	25,907	25,828	25,697

グリーン購入	グリーン購入拡大（エコマークがあるものを積極的に購入する。）
化学物質	適正管理（直接の取り扱いはないが、扱う業者に適正管理を指示する。）

※産業廃棄物量は H30 499 t R1 326 t R2 138 t

※新基準値 H29、H30、R1 の3年間の平均値

※中部電力調整後排出係数29年度 排出係数 0.000480 (t-Co₂/Kwh)



1-5. 環境経営活動計画

期間：R2.6.1～R3.5.31

取組項目		目標値	活動内容（社内）	責任者	活動期間	活動の確認（3ヶ月ごと） ○：よくできている △：一部できていない ×：できていない			
			社 内			6-8	9-11	12-2	3-5
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	9,057 (Kwh)	* 温度管理・チェックをこまめにする。	事務局(佐藤)	上記1年間	○	○	○	△
			* こまめに消灯。(昼休みは食事する部屋以外消灯)	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○
			* IPの設定温度 冷房26° ～28° クールビズ	事務局(佐藤)	6月-9月	○	○	-	○
			* 暖房18° ～20° ウォーミング	事務局(佐藤)	10月-5月	-	○	○	△
			* PCをつけっぱなしにしない。	事務局(佐藤)	上記1年間	○	○	○	△
			* PCを省エネ設定にする。	事務局(佐藤)	//	×	×	○	△
			* 事務所内では暖かい/涼しい服装をする。	事務局(佐藤)	10月-5月	○	○	○	○
			* 温度管理・チェックをこまめにする。	事務局(佐藤)	上記1年間	○	○	○	△
	ガソリンの削減	5,842 (L)	* アイドリングストップを実施。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○
			* 急発進はしない。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○
			* 冬の暖機運転はしない。	事務局(佐藤)	10月-5月	○	○	△	○
			* 通勤可能範囲の社員は徒歩または自転車通勤を奨励します。	事務局(佐藤)	6月-9月	○	○	△	△
			* 可能な方はバス等公共の乗り物を利用、相乗り通勤を推奨する。	事務局(佐藤)	上記1年間	○	○	○	○
一般廃棄物の削減	262 (Kg)	* 両面コピー、裏紙の使用をする。	事務局(桜井)	//	○	○	○	○	
		* A1・2・3図面を切ってA4にして再利用。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
		* 電子媒体を使い紙の削減をする。PC共有機能の活用。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
		* ミスプリを減らす為プレビュー画面でチェックする。	事務局(佐藤)	//	○	△	△	△	
		* チェック用は裏紙使用。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
		* 段ボール等リサイクル業者へ持っていく。	事務局(桜井)	//	○	○	○	○	
		* 廃棄物の計測。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
		* エコバックを多用する。	事務局(桜井)	//	○	○	○	○	
		* 出来るだけお弁当持参する。(食べきれる量)	事務局(桜井)	//	○	○	○	○	
水の削減	87 (m3)	* 水の出を細めにする。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
		* 出しっぱなしにしない。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
グリーン購入の推進		* グリーン商品を選ぶ。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
		* 詰め替え商品のある商品を選ぶ。	事務局(佐藤)	//	○	○	○	○	
活動期間			評 価		対応策				
6月～8月			ほぼ実施できている。 新しく購入したPCの省エネ設定等を忘れていた。		時々PCの設定、複合機の設定を見直す。				
9月～11月			ほぼ実施できている。竣工、着工等重なり事務作業が多忙になると画面チェックを忘れがちになる。		画面チェックを習慣化する。意識向上に努める。				
12月～2月			ほぼ実施できている。紙の削減が更にできないかとの意見。 寒い日は温度管理を忘れがちになる。		富士ゼロックスさんに紙媒体を減らす相談をする。いろいろといい提案を受けました。				
3月～5月			4月にクラウドを使った共有フォルダを作成し、紙でのやり取りを減らすことができた。		全員でこれを活用していく。				



期間：R2.6.1～R3.5.31

取組項目	目標値	活動内容（現場）	責任者	活動期間	活動の確認(3ヶ月ごと)			
					○：よくできている △：一部できていない ×：できていない			
		現 場			6-8	9-11	12-2	3-5
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減 14,091 (KWh)	* こまめに消灯。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
		* PCをつけばなしにしない。	各代理人	上記1年間	△	△	○	○
		* PCを省エネ設定にする。	各代理人	上記1年間	△	△	○	○
		* エアコンの設定温度 冷房26° ～28° 暖房18° ～20° (事務所)	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
		* エアコンの設定温度 冷房18° ～23° 暖房20° ～23° (作業員休憩室)	各代理人	上記1年間	△	△	○	○
	ガソリンの削減 5,842 (L)	* 現場までの移動距離を短く。	各代理人	上記1年間	△	○	○	○
		* こまめにエンジンを切る。	各代理人	上記1年間	○	○	△	○
		* 無駄な荷物を乗せたまま車を走らせない。	各代理人	上記1年間	○	○	○	△
		* タイヤ空気圧等点検を行う。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
		* 空ぶかし・急発進等エコドライブに努める。	各代理人	上記1年間	○	○	×	○
	灯油 1,440	* 冬は養生をしっかりと削減に努める	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
水道水	173 (m3)	* 出しっぱなしにしない。	各代理人	上記1年間	△	△	○	○
		* 水の出・止をこまめにする。	各代理人	上記1年間	△	△	○	○
適正廃棄物管理・資源化	264 (t)	* 資材は少なめに入れて調整する。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
		* 余った資材は業者に引き上げてもらう。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
		* 分別をしっかりとする。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
		* マニフェストの管理。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
化学物質の適正管理		* 資格者の選任。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
		* 業者への適正保管の指示。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
安全施設の導入		* 照明・チューブライト・灯光器	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
協力会社への教育		* 新規入場者教育の資料作成。*新規入場者への教育実施。(共同作業のお願い)	各代理人	上記1年間	○	△	○	○
活動期間		評 価	対応策					
6月～8月		ほぼ実施できている。 作業員の休憩室は設定温度が変わっている時がある。	作業員の意識向上に努める。 温度チェックをこまめにする。					
9月～11月		ほぼ実施できている。 PCをそのままにして現場に向かう事がある。	意識向上に努める。					
12月～2月		工事も竣工近くなると忙しくバタバタとして動くことが多いのでエコドライブに気を配れる人が少なかった。	意識向上に努める。					
3月～5月		実施できている。 ほぼ現場が終わりほぼ会社での作業が中心となる。	こんな時期に車内の荷物の整頓をしましょう。					

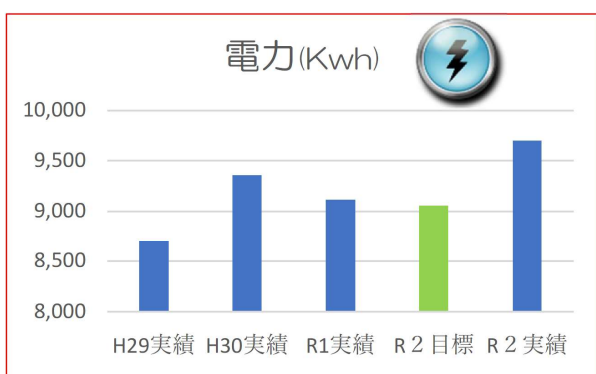
* 環境関連法規の遵守状況の確認。	環境管理責任者	上記1年間	○	○	○	○
* 環境教育の実施・取組状況の確認。	各代理人	上記1年間	○	○	○	○
* エコアクション21推進委員会 年に4回	事務局(佐藤)	4回/年	○	○	○	○



1-6. 1年間の取組状況と評価

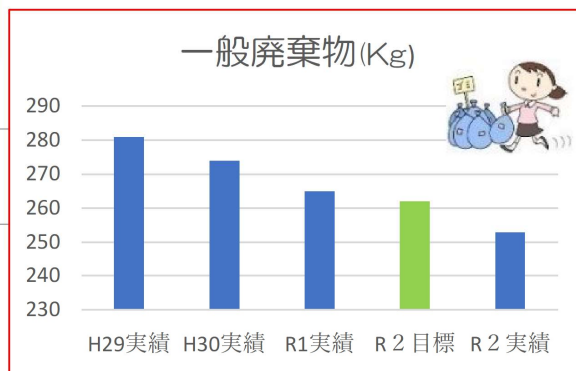
作成日	作成者	承認者
R3.7.27	事務局/佐藤	環境管理責任者/川窪

社 内	H29実績	H30実績	R1実績	R2目標	R2実績
電力 (Kwh)	8,707	9,357	9,113	9,057	9,702
一般廃棄物(Kg)	281	274	265	262	253
水道水(m ³)	80	73	90	87	62
CO2 排出量合計(kg-CO2/kwh)	4,179	4,491	4,374	4,687	4,656



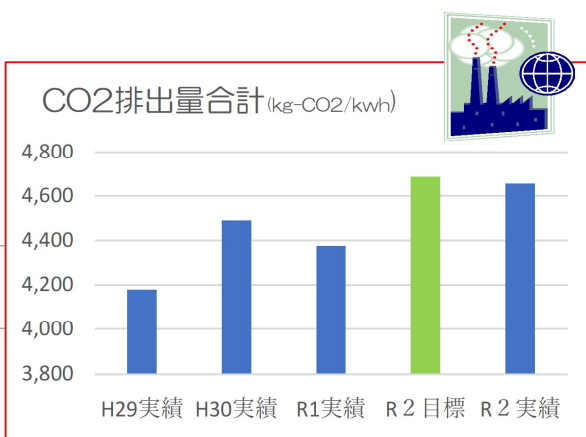
電力：昨年度より増えました。令和2年は大きな工事が12月には全て竣工し、全社員が会社に戻り書類作成をしていた時期が長かったことも一因と思われます。引き続き、節電には心掛ける様にします。

一般廃棄物：順調に少しずつですが、減量できています。引き続き減らす努力をしたいと思います。



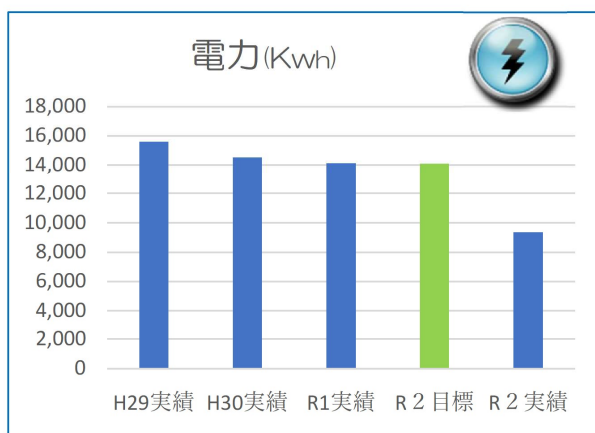
水道水：減量出来ました。この調子で節水を心掛けていきたいと思っています。

Co2 排出量：昨年よりは上がってしまいました。来年は下がるように努力しましょう。



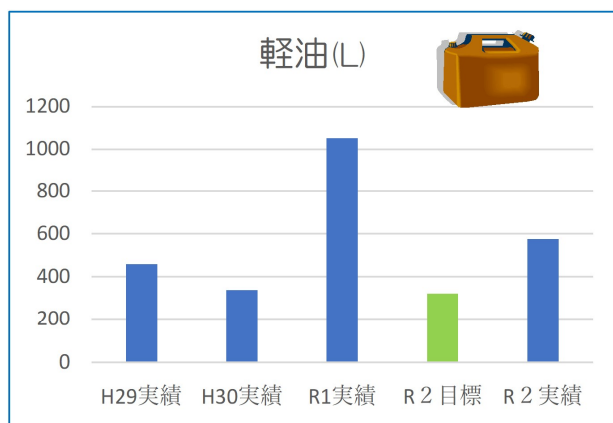
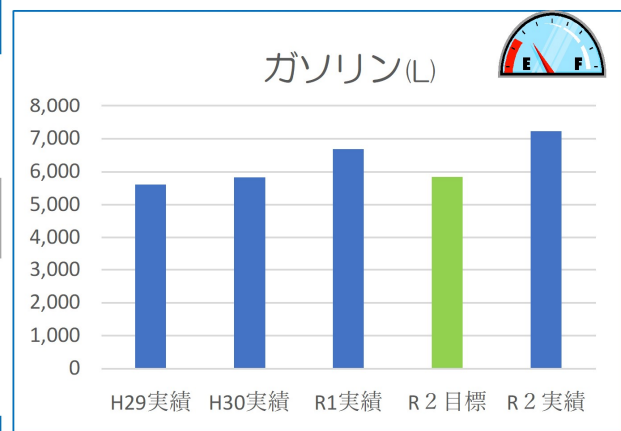


現 場	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2目標	R2実績
電力(Kwh)	15,588	14,522	14,123	14,091	9,355
ガソリン(L)	5,617	5,836	6,682	5,842	7,228
軽油(L)	459	338	1,052	320	575
灯油(L)	2,560	442	1,388	1,440	54
水道水(m³)	146	110	184	173	16.95
産業廃棄物 再資源化量(t)	148	446	261	264	70.21
産業廃棄物 再資源化率(%)	75	93.9	86.8	95.7	67.9
CO2 排出量合計(kg-CO2/kwh)	28,106	22,491	28,472	25,341	22,895



電力：目標値より少し削減できました。無駄のないよう心掛けたいです。

ガソリン：車の台数が増えたのも一因ですが、より一層のエコドライブに気を配りたいと思います。

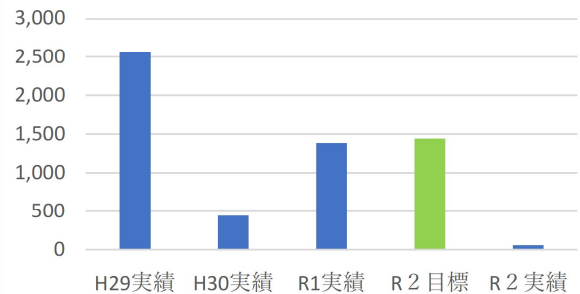


軽油：昨年度より減少しましたが、目標よりは上がっています。工事内容で左右されますが、取扱いと使用量に気を付けていきたいと思っています。

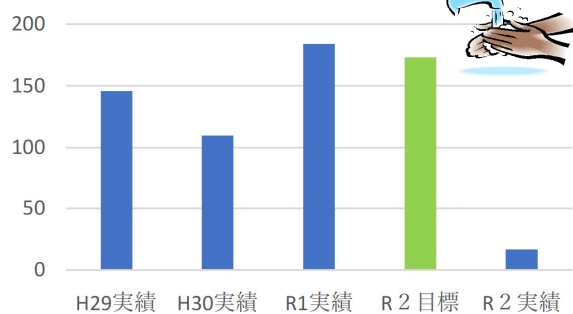


灯油：昨年度よりずいぶん減少しました。昨年度は本格的な寒さが来る前にほとんどの工事が終わったので、使用量が減ったと推測します。引き続き取扱いには注意したいと思います。

灯油(L)



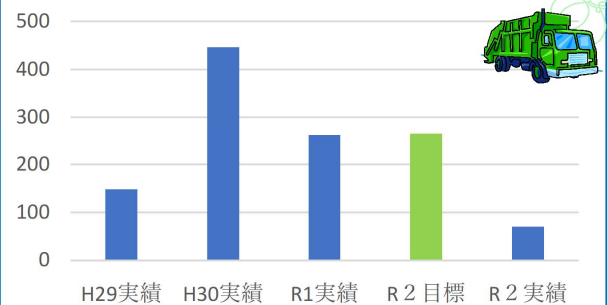
水道水(m³)



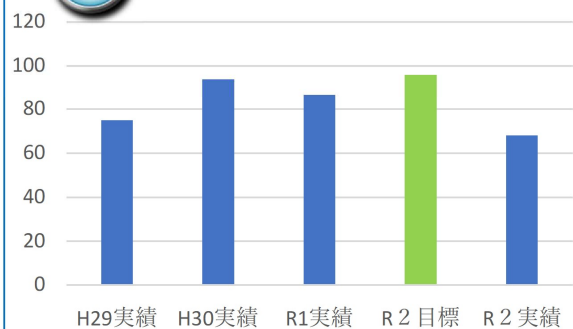
水道水：やはり現場が少ないと使用量も減ります。

産廃再資源化量：産廃排出量がR1年度326tがR2年度138tに減ったので再資源化量自体も減っています。

産業廃棄物 再資源化量(t)



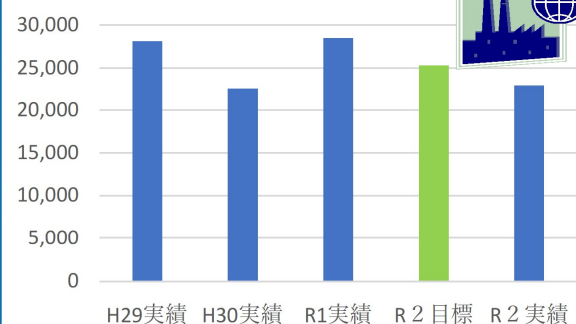
産業廃棄物 再資源化率(%)



再資源化率：もっと目標値に近づけるよう、再資源化率が上がるように工夫が必要に思います。

CO2排出量：多少減少出来ました。

CO2排出量合計(kg-CO2/kwh)





会社	二酸化炭素排出量削減	電気使用量が増えています。例年は2月3月までの工期の工事がありましたが、全ての大きな工事が11月末で終わり、全員会社での書類作業等が多くなり、電気の使用量が増えました。そんな中でも、こまめに部屋の温度チェックや、休み時間の消灯はほぼ習慣になりつつあります。ただ、給湯室、トイレの消し忘れには要注意です。
	一般廃棄物の削減 水の削減	- リサイクル業者（百瀬商店）へダンボール、新聞、缶（スチール・アルミ）をこまめに持って行きました。A1～A3の図面に使用した紙をA4に裁断して、裏紙として使用しました。 - 電子媒体の利用も少しずつ環境が整ってきました。上手に利用できるようにしたいです。＝「共有フォルダー」の使用。「共有フォルダー」の使用がうまく進みません。今までの紙媒体でのやり取りを減らしていきましょう。
	グリーン購入の推進	- 引き続き継続できています。 - 詰め替えができるものを積極的に選ぶようにします。 - グリーン商品で検索し、商品を選ぶようにしています。

現場	二酸化炭素排出量削減	多少減りました。少しずつ減らしていきましょう。
	水の削減	かなり削減できました。
	産業廃棄物の適正管理 リサイクル率の向上	- 不要な梱包、資材は業者の方に引き取ってもらい、少しでも量を抑える努力は継続しています。 - マニフェスト管理も出来ています。
	化学物質の適正管理 安全施設の導入 協力会社への教育	- 業者が適正に化学物質（主に塗料）を管理するように指導できています。 - 環境活動の理解を深めて頂く為に、新規入場者教育、折に触れての環境活動により、協力会社の方々も自然と意識付けができていているように思います。



1-7. 環境教育・環境活動の様子

エコクイズ 松本保健所・寿田町団地



1回目 7月3日



2回目 8月5日



3回目 9月4日



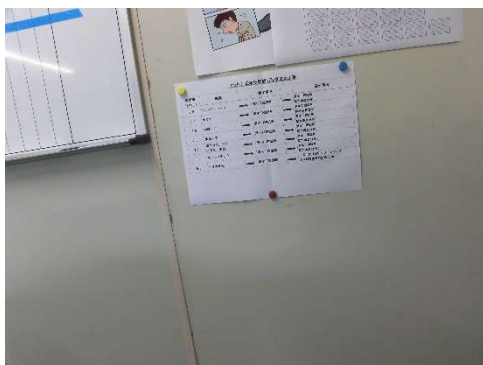
1回目 11月16日



環境活動への説明の様子



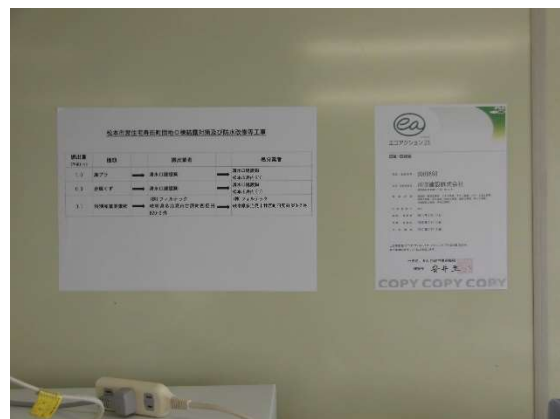
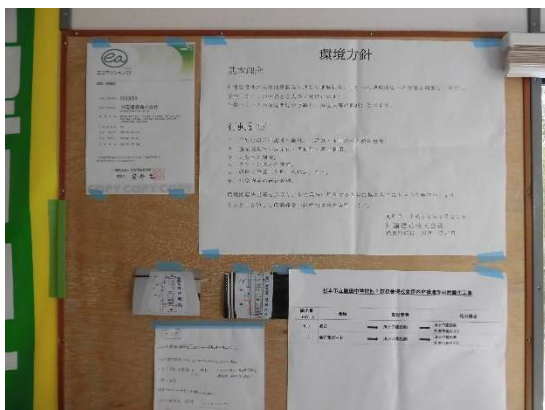
掲示の様子 松本保健所・鎌田中学校・寿田町団地



拡大

(仮称) 松本市保健所改修主体工事

撤出量 (予定) m ³	種類	撤出業者	処分業者
9.0	コンクリートくず	清水口建設㈱	清水口建設㈱
			松本市島内 910
2.4	木くず	清水口建設㈱	清水口建設㈱
			松本市島内 910
2.0	繊維くず	清水口建設㈱	清水口建設㈱
			松本市島内 910
2.0	金属くず	清水口建設㈱	清水口建設㈱
			松本市島内 910
3.2	高プラスチック ガラス、陶器	清水口建設㈱	清水口建設㈱
			松本市島内 910
0.1	高プラスチック	清水口建設㈱	清水口建設㈱
			松本市島内 910
0.8	アクリル板	清水口建設㈱	(有) 会社設計タリオンセンター
			上伊那郡飯島町飯島 1800



節水・節電 掲示の様子



産廃の様子





環境教育(灯油流出/ゴミ拾い)

灯油漏れ訓練 鎌田中学校



ごみ拾い活動 鎌田中学校・寿田町団地



ご協力ありがとうございました。





その他の環境活動

リサイクル



定期的に両面使用済みの紙や段ボール、新聞等リサイクルにだしています。



公民館へ植栽のプレゼント



枝払いのボランティア



ゴミ拾い活動





草刈



女鳥羽川沿いのゴミ拾い



裏紙使用



エコドライブ表示





1-8. 環境関連法規制のとりまとめ及び遵守

当社に適用される法規制と遵守状況

		遵守評価日	作成日
		R3.3.26	H25.8.2
		作成者	承認者
		事務局/佐藤	環境管理責任者/川窪
当社に適用される法規制と遵守状況			
関係法令名	要求事項	該当する設備・項目	遵守状況
廃棄物処理法	- 産業廃棄物収集運搬・処理業者との委託契約。 - マニフェストの交付：B2、D、E票の保管（5年間）。D票90日、E票180日以内に返送されない場合は30日以内に知事への報告（返送時に日付照合する）。 - 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出。 - 保管の基準に従う（掲示板、飛散や流出の防止等）。 - 特別管理産業廃棄物を生ずる場合は事業場ごとに特別産廃管理責任者を置く。	産業廃棄物	遵守
長野県廃棄物の適正な処理の確保に関する条例	- 排出した産廃に対する調査や確認。 - 産廃の処理について発注者から求められた場合、説明義務。 - 長野県産業廃棄物3R実践協定に基づき処理場の確認をする。		
建築基準法 (石綿対策を抜粋)	- 建築材料への石綿等の添加および添加した建築材料の使用禁止。 - 増改築における石綿除去を原則義務付け。 - 除去しない場合の規定と、封じ込めや囲い込の義務付け。 - 工作物についても建築物同様の規制を行う。	対象工事	対象工事なし
建設リサイクル法	- 知事への届出・発注者への説明、報告。 - 技術管理者の専任、標識の掲示。	対象工事	遵守
省エネ法	2000㎡以上の建築物の新築、増改築及び大規模修繕の場合は届出。	対象工事	対象工事なし
フロン排出抑制法	建物解体工事の際に、業務用冷凍空調機器の設置の有無の確認、書面記載および施主への説明。	業務用冷凍空調機器	対象物なし
騒音規制法	騒音の基準値内の遵守。	対象工事	遵守
振動規制法	振動の基準値内の遵守。	対象工事	遵守
大気汚染防止法	- 特定建設作業（特定粉塵等の排出）の届出。 - 作業基準の順守。	対象工事	遵守
オフロード法	基礎工事用機械の適合表示。	バックホ、ブルドーザ等	遵守
労働安全衛生法：石綿障害予防規則	- 解体の際の事前調査と作業計画、作業の届出。 - 呼吸用保護具、保護衣または作業衣の使用。 - 記録の保存（作業記録、作業環境測定記録、健康診断の結果）。	対象工事	対象工事なし
劇物及び毒物取締法	- 盗難防止の措置・飛散、漏れ、流れ出し等を防止す措置。 - 事故時は応急処置後、警察署または消防署へ届出。 - 盗難、紛失の際は警察署に届出。	塗料、接着剤等で毒物劇物に該当するもの	対象物なし
水質汚濁防止法	事故により油を含む水が公共水域または地下に浸透し被害を生ずる恐れがある場合は応急措置、知事に届出。松本市の場合は松本市環境保全課へ。	油類	事故無
家電リサイクル法	家電製品（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、から有用な部分や材料をリサイクルし、廃棄物を減量するとともに、資源の有効利用をします。	社内の冷蔵庫、TV	遵守

上記の環境関連法規制について、環境管理責任者がチェックを行い違反の無いことを確認しました。

過去3年間に於いて関係機関からの指摘・指導項目はありません。同様に近隣からの苦情、訴訟もありませんでした。



代表者の評価と見直し・指示

私たちはエコアクション21の取組を通して、よりよい生活環境を作り、更に環境に負荷を掛けない作業等（工事）を行うことが重要な役目であると考えております。しかし、コロナ対策、熱中症対策などで思うように活動ができない状況も今年がありました。（換気、手洗い等）

現場での数字は工事内容により大きく変わってきますので、一概に比較は難しいですが、幸い社員だけでなく多くの協力会社の方々にもEA21の活動と重要性を理解して頂く場になります。多くの協力会社様に理解を頂くことにより、会社としての指針を理解し賛同して頂ける質の高い協力会社様と仕事ができることになります。つまりは、意識の高い会社イコール質の良い仕事に繋がり、結果として経営にも良い影響が出てきます。

地道ではありますが、環境活動を引き続き行い、その結果が数字としたいと考えます。全体的に（会社+全ての現場）二酸化炭素の排出量の削減を目指します。

環境経営方針：基本理念 変更なし。

環境目標：変更なし。

環境経営活動計画：「空ふかし・急発進等IoTライブに努める」追加。

環境経営システム：変更なし。

令和2年12月3日

川 窪 建 設 株 式 会 社

代表取締役 川窪 勇起男



令和3年度 環境経営活動計画

(R3.6.1～R4.5.31)

作成日	作成者	承認者
R3.7.28	事務局/佐藤	環境管理責任者/川窪

取組項目	目標値	活動内容	活動期間	責任者
		社 内		
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減 8,923 (kWh)	* 温度管理・チェックをこまめにする。	上記1年間	事務局(佐藤)
		* こまめに消灯。(昼休みは食事する部屋以外消灯)	〃	事務局(佐藤)
		* IPTVの設定温度 冷房26° ～28° クールス	6月～9月	事務局(佐藤)
		* 暖房18° ～20° ウォームス	10月～5月	事務局(佐藤)
		* PCをつけっぱなしにしない。	上記1年間	事務局(佐藤)
		* PCを省エネ設定にする。	〃	事務局(佐藤)
		* 事務所内では暖かい服装をする。	10月～5月	事務局(佐藤)
	ガソリンの削減 3,984 (L)	* 温度管理・チェックをこまめにする。	上記1年間	事務局(佐藤)
		* アイドリングストップを実施。	〃	事務局(佐藤)
		* 急発進はしない。	〃	事務局(佐藤)
		* 冬の暖機運転はしない。	10月～5月	事務局(佐藤)
		* 通勤可能範囲の社員は徒歩または自転車通勤を奨励します。	6月～9月	事務局(佐藤)
一般廃棄物の削減	250 (Kg)	* 両面コピー、裏紙の使用をする。	〃	事務局(佐藤)
		* A1・2・3図面を切ってA4にして再利用。	〃	事務局(佐藤)
		* 電子媒体を使い紙の削減をする。PC共有機能の活用。	〃	事務局(佐藤)
		* ミスプリを減らす為プレビュー画面でチェックする。	〃	事務局(佐藤)
		* チェック用は裏紙使用。	〃	事務局(佐藤)
		* 段ボール等リサイクル業者へ持って行く。	〃	事務局(佐藤)
		* 廃棄物の計測。	〃	事務局(佐藤)
		* エコバックを多用する。	〃	事務局(佐藤)
		* 出来るだけお弁当持参する。(食べられる量)	〃	事務局(佐藤)
水の削減	79 (m3)	* 水の出を細めにする。	〃	事務局(佐藤)
		* 出しっぱなしにしない。	〃	事務局(佐藤)
グリーン購入の推進		* グリーン商品を選ぶ。	〃	事務局(佐藤)
		* 詰め替え商品のある商品を選ぶ。	〃	事務局(佐藤)

取組項目	目標値	活動内容	活動期間	責任者
		現 場		
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減 14,522 (kWh)	* こまめに消灯。	上記1年間	各代理人
		* PCをつけっぱなしにしない。	上記1年間	各代理人
		* PCを省エネ設定にする。	上記1年間	各代理人
		* エアコンの設定温度 冷房26° ～28° 暖房18° ～20° (事務所)	上記1年間	各代理人
		* エアコンの設定温度 冷房18° ～23° 暖房20° ～23° (作業員用休憩室)	上記1年間	各代理人
	ガソリンの削減 3,984 (L)	* 現場までの移動距離を短く。	上記1年間	各代理人
		* こまめにエンジンを切る。	上記1年間	各代理人
		* 無駄な荷物を乗せたまま車を走らせない。	上記1年間	各代理人
		* タイヤ空気圧等点検を行う。	上記1年間	各代理人
	灯油 1,441	* 空ぶかし・急発進等エコドライブに努める。	上記1年間	各代理人
		* 冬は養生をしっかりと削減に努める	上記1年間	各代理人
水道水	143 (m3)	* 出しっぱなしにしない。	上記1年間	各代理人
		* 水の出・止をこまめにする。	上記1年間	各代理人
化 産・ 廃 再 適 正 資 源 管 理	71.26 (t)	* 資材は少なめに入れて調整する。	上記1年間	各代理人
		* 余った資材は業者に引き上げてもらう。	上記1年間	各代理人
		* 分別をしっかりとする。	上記1年間	各代理人
		* マニフェストの管理。	上記1年間	各代理人
化学物質の適正管理		* 資格者の選任。	上記1年間	各代理人
		* 業者への適正保管の指示。	上記1年間	各代理人
安全施設の導入		* 照明・チューブライト・灯光器	上記1年間	各代理人
協力会社への教育		* 新規入場者教育の資料作成。*新規入場者への教育実施。(共同作業のお願い)	上記1年間	各代理人

* 環境関連法規の遵守状況の確認。	上記1年間	環境管理責任者
* 環境教育の実施・取組状況の確認。	上記1年間	各代理人
* エコアクション21推進委員会 年に4回	4回/年	事務局(佐藤)